

# 水色の天使「水晶玉」

真実を伝えるが ちょっとドライでクールな天使のお話シリーズ

# おじいさん だよ

2015年10月号

ソニックジャパン  
金沢支店 支店長  
(社)生命保険  
ファイナンシャルアドバイザー協会(JAIFA)  
本部副会長 石川県協会会長

鳥越介順(とりこえ かいじゅん)

いつもお読みいただきありがとうございます。  
今回は「バランス」という共通テーマで書かせて  
頂きました。このテーマは私自身がここ4~5年  
ずっと意識しているテーマです。

## ◎ 全員が幸せ!! にはならないと 知る

悲しいことだが 全員がHappy!!  
全員が優秀という状況は バランスが悪く  
例えその状況が作れるも 長くは続か  
ないようです。

一人の人生においても ずっと調子が  
良いという状況も長く続かず、一定の  
割合で調子が悪い時がある バランスが  
保たれるようです。

今! あなたのバランスはいかがでしょうか?  
周りの人々のバランスは?  
このバランスを感じ、見つけながら生きて  
人生がより深いものとなることでしょう。

# 世の中はバランスを保てる

宇宙の法則のようなものが働か  
ずバズのものにある法則的なものがあるようです。  
もちろん頭で考えれば分かりやすいものもあります。

コインを投げて表裏 → 5割づつとなります。  
ちょっと理解しにくいものに

集団組織論 2-6-2の法則  
どの集団も不思議とどうなってしまう。

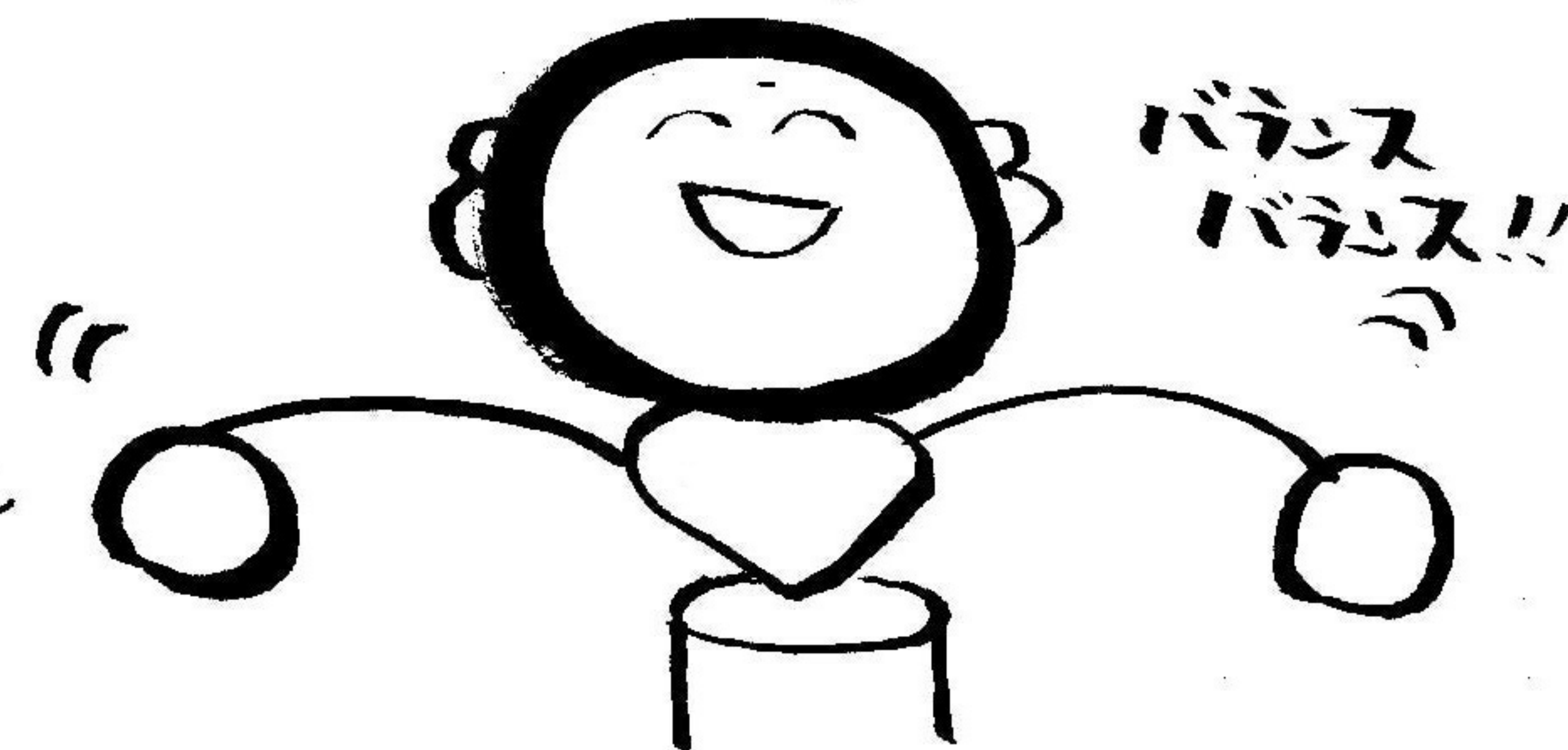
光と影の法則は身近に  
よく起こります。光が強くとれば  
濃い影が出来るといふ法則  
よく聞く話には 有名人の家族には 障害者や病人  
が居ることが多いとのこと。

2割 - 優秀
6割 - 普通
2割 - 劣等

このように一定の法則に基づいたバランスの取れた  
状態があり、そのバランスが崩れると元の状態に  
戻そうとする力が働きます。

その力を目の当たりにした時に私たちは  
「どうして私だけが...」「何でこんなことにな...」と  
悩み、苦しみ、ストレスを感じてしまいます。

しかし、このような法則があると知って  
「バランスを保つために起きていることだ」と理解  
できれば少し心が軽くなることでしょう。



昔、あるところに年老いた石職人がいました。  
自らの余命を残りわずかと知った彼は、遠く離れて暮らしている娘を  
案じて、思いを込めて水晶玉を作りました。曇りや傷ひとつ無い水晶  
玉を作るには技術と集中力を必要としましたが、見事、完璧な水晶玉  
を完成させました。

力尽きた彼は、どうしたら娘に届けられるか悩んでいた時、水色の天  
使が舞い降りてきて彼に言いました。

天使「私が届けましょう。ひとつ確認です。あななの思いは、娘さん  
がこの水晶玉に守られ、幸せに過ごしてもらおうことですね？」

彼は大きく頷きました。「そうです。お願いします。」

天使はその直後、手に持っていた水晶玉をわざと地面に落としまし  
た。なんと!水晶玉の一部が欠けてしまったのです。

彼「なんてことを!完璧な作品を!」と驚き罵倒しました。

天使「よかった、これでバランスが取れました。完璧すぎるものは  
バランスが悪く、娘さんのバランスを奪います。守るどころか  
不幸に導いてしまいます。このくらいの大きな傷の方が、今後  
の娘さんの影となって守ってくれるでしょう。」

天使「どうしたのですか?浮かない様子ですね?」

彼「しかし私の作品が・・・」

天使「そうですか。今なら元に戻せますよ。もう一度確認しますが、  
あなたは娘さんを守る水晶玉か、完璧な作品としての水晶玉か  
どちらを贈りたいのですか?」

彼「・・・・・・・・」言葉を失いました。

天使は微笑み、

「大丈夫ですよ、とても素敵な水晶玉になっています。

すばらしくバランスも取れています。」と言いながら、

欠けた水晶玉を抱えて娘さんのところへ飛び立っていきました。



作: 鳥越介順